



愛知県
板金工業組合

名古屋市中区昭和
北山町 3-8-6
電話 732-1226
発行 広報委員会

全板連理事長

若林 忠夫氏(三重)逝去さる



全板連理事長・若林忠夫氏は、平成二年四月二十二日午後四時十二分、病氣療養のかいもなく七十五才の天寿をまっとうし逝去された。

若林氏は十年余りにわたり、全板連・日板協・全板国保・全板興業・全板保証センター等五団体の長として、強力なリーダーシップで業界発展のため心血をそそぐ働きをされていた。

平成二年に入り、年末年始行事で公私共多忙な日々が一段落した一月二十三日より療養のため入院されていた。入院生活も三ヶ月近くなり、春と共に回復のきざしがみえ始めた矢先の急逝であった。鍛えぬかれた強靱な体も病魔には勝つ事は出来なかつたようだ。

葬儀は四月二十四日四日市北町五にある建福寺で執り行なわれた。広い境内には多数の花が献花され、氏を悼みお別れをする人々が後をたらず、人柄と遺徳をしのばせた。又、吉岡富山県板理事長が切々と語りかける弔辞に一層の悲しみを誘った。真実一路に生きた氏の功績は誠に大きな



県板青年部

総会開催!

去る4月8日(日)、愛知県板金工業組合青年部は、豊田市・豊田勤労福祉会館に於て、全板連理事長を始め全板連平野青年部長、西三板金連合会清水副会長、問屋会代表富士商社様をお招きして総勢82名の参加のもと、第11回青年部通常総会を開催した。午前10時から、安城支部神谷君の司会により、青年部長・実行委員長・来賓の挨拶に続いて議長を選出し、平成元年度事業報告、平成元年度会計報告、平成2年度新役員次期部長承認(一宮支部林雅彦)案、平成2年度事業計画案、平成2年度予算案が順次上提され、熱心な討議がなされ、原案通り承認された。次期開催地・知多支部平野君の閉会の辞で終了した。その後、新日鉄安全協会役員沼澤氏の「安全作業について」講演をしていただき、安全作業の仕方について大変よい勉強になりました。午後からは、全板連平野青年部長に出席していただき、全板連青年部と日本鉄板が開発した全板ルポのフロップ・東芝の機器を使用して講習会を開いた。



愛知県板金工業組合青年部
第 11 回 総会

組合創立25周年記念特集号原稿募集

愛知県板金工業組合は、本年25周年を迎えます。広報委員会では、組合機関誌「愛板」の特集号を計画しています。組合創立当時につつまれる人・出来事・思い出・写真など、又組合のあり方、将来の展望等テーマは自由です。多数の投稿を期待しています。

なお、御連絡頂ければ近くの広報委員が取材に参上いたします。

切： 6月25日

広報委員会

愛知県板金工業組合

オーストラリア業界視察(6)

ゴールドコースト

愛板一行は、メルボルン空港よりシドニーを経由して、約二時間半でブリスベーン空港に到着した。

このフライトの途中で池田社長がカンタス航空日本人スチュワードに何やら盛んに話かける。若い女性をみるとじきにやります社長、の最も得意の身元調査である。

はたから見ると父娘のほほえましいやりとりに見えるのだが……空港には、ブーメラン社の大型観光バスとJ

TB専属ガイドのリカちゃんが出迎えてくれた。このリカちゃん、オーストラリア人の父親と日本人の母を持つ19才のハーフ嬢。

4才迄神戸に住んでいたそうだが、なまりのまったくない日本語でのガイドは見事なものだ。ブリスベーンは、クイーンズランド州に属しており州都でもある。

市内を後にゴールドコーストへ向う車中からビール・ワインの広告がよく目につく。

オーストラリア人一人当りのビール消費量は世界一だとか。



ミュー・ワラビーなどオーストラリアの珍しい動物が放し飼いされている。

一回5ドルでコアラを抱いて写真を撮っても良かった、機内食のパスタを手渡しで与えているうちに一杯集って来たカンガルーに悲鳴をあげたり、童心に返った楽しい一時でした。

夕方、早速海辺へ行ってみたが暗くてよく見えなかった。

通りのブティックや民芸品店、免税店など覗きながら歩いているうちに、胸に「寿」と大きくあしらった前掛けをしたオッサンが呼び止

められた。

東京のレストランに勤めていたと、店の事で、店内には日本のメニューが壁に掛けてあった。

そこへママさんも現われて人のいい夫妻とカクコトで話をするうちに、伊勢エビのサシミを食べないかとすすめられたが、明晩来る事を約束して帰った。

翌日の夕食後、街をぶらついたついでに昨夜の店へ行ってみた。

明けたばかりの早朝の砂浜をジョギングする人、手をつないで散歩する老夫妻、海へ入る若者など、シーズンオフでも結構人が出ている。そして気さくに「グッドモーニング」と声を掛けて来る。

朝日をあびて延々と続く黄金の砂浜は、一層美しさを増した様だ。

朝の海辺で無心にシャッターを切り続けていた時、突然大波がやって来て膝までビショビショになってしまった。さすがに太平洋の大波である。



そんな町の雰囲気、に浸って公園の日陰やカフェでゆっくりしてはと言われるが、我々働虫の日本人、八日間の旅の途中ではのんびりもしていら

れない。

そんな街並をバスの中から眺めながら、昼食にビルの8階にあるシーフードレストランへ行った。

エビやカニ、カキなどがふんだんに並べられ好きなものが好きなだけ食べられるのだが、塩味が付いてないせい、か、これがあまりうまくない。

あえて美味かった物と言えは魚貝入りのピラフくらいであった。

ブリスベーンはゴールドコーストへの玄関口でもある。

市内を後にゴールドコーストへ向う車中からビール・ワインの広告がよく目につく。

オーストラリア人一人当りのビール消費量は世界一だとか。

ミュー・ワラビーなどオーストラリアの珍しい動物が放し飼いされている。

一回5ドルでコアラを抱いて写真を撮っても良かった、機内食のパスタを手渡しで与えているうちに一杯集って来たカンガルーに悲鳴をあげたり、童心に返った楽しい一時でした。

夕方、早速海辺へ行ってみたが暗くてよく見えなかった。

通りのブティックや民芸品店、免税店など覗きながら歩いているうちに、胸に「寿」と大きくあしらった前掛けをしたオッサンが呼び止

められた。

東京のレストランに勤めていたと、店の事で、店内には日本のメニューが壁に掛けてあった。

そこへママさんも現われて人のいい夫妻とカクコトで話をするうちに、伊勢エビのサシミを食べないかとすすめられたが、明晩来る事を約束して帰った。

翌日の夕食後、街をぶらついたついでに昨夜の店へ行ってみた。

明けたばかりの早朝の砂浜をジョギングする人、手をつないで散歩する老夫妻、海へ入る若者など、シーズンオフでも結構人が出ている。そして気さくに「グッドモーニング」と声を掛けて来る。

朝日をあびて延々と続く黄金の砂浜は、一層美しさを増した様だ。

朝の海辺で無心にシャッターを切り続けていた時、突然大波がやって来て膝までビショビショになってしまった。さすがに太平洋の大波である。

海辺から5、6分、パラダイスセンターの中心地に建ち、築後4年50階以上ある一流リゾートホテルである。

約10年位前から急速に開けた、オーストラリア最大のリゾートタワー「ゴールドコースト」は、その名の通り黄金の砂浜は42kmも続き、サーファァーパラダイスを中心に一流ホテルやブティック、レストランが軒を連ね、パームツリーが潮風にゆれてリゾート気分が一杯である。

11月から2月下旬のシーズン中は25万人の人口が50万人にもふくれ上るとのことである。

面白いことに、レストランやショッピング店には、日本語OK、日本人スタッフ居りますなどと書いた札が必ずぶら下っている。

中には、安いの、大サ、日本中ノなどまであり、日本人観光客の多い事を思わせる。

夕食後、早速海辺へ行ってみたが暗くてよく見えなかった。

通りのブティックや民芸品店、免税店など覗きながら歩いているうちに、胸に「寿」と大きくあしらった前掛けをしたオッサンが呼び止

められた。

東京のレストランに勤めていたと、店の事で、店内には日本のメニューが壁に掛けてあった。

そこへママさんも現われて人のいい夫妻とカクコトで話をするうちに、伊勢エビのサシミを食べないかとすすめられたが、明晩来る事を約束して帰った。

翌日の夕食後、街をぶらついたついでに昨夜の店へ行ってみた。

明けたばかりの早朝の砂浜をジョギングする人、手をつないで散歩する老夫妻、海へ入る若者など、シーズンオフでも結構人が出ている。そして気さくに「グッドモーニング」と声を掛けて来る。

朝日をあびて延々と続く黄金の砂浜は、一層美しさを増した様だ。

朝の海辺で無心にシャッターを切り続けていた時、突然大波がやって来て膝までビショビショになってしまった。さすがに太平洋の大波である。

たて続けにシャッターを切った後、海辺へ出てみた。

明けたばかりの早朝の砂浜をジョギングする人、手をつないで散歩する老夫妻、海へ入る若者など、シーズンオフでも結構人が出ている。そして気さくに「グッドモーニング」と声を掛けて来る。

朝日をあびて延々と続く黄金の砂浜は、一層美しさを増した様だ。

朝の海辺で無心にシャッターを切り続けていた時、突然大波がやって来て膝までビショビショになってしまった。さすがに太平洋の大波である。

広報委員長・斉藤充昭



委員会報告

◎指導委員会

指導委員会（大脇国和委員長）は4月6日三重県上野市三田にある、ナショナル瓦・外装材施工スクールにて委員5名、平野理事長、齊藤副理事長、松下電工名古屋外装建材営業所開田課長が出席して委員会を開催した。

今回建材スクールで開催したのは、新年度に予定されている愛知県板保証制度の中の保証対象「平形屋根スレートぶき施工」（フルベスト・カラーベスト）講習を同スクールで開くための体験講習と交通事情調査を目的に行なった。

当日、午前11時より、松下電工の中島部長・石田課長を講師に講習用テキストに基づいて商品知識・施工技术・検査要領・責任施工と保証制度の順に進められた後、模型屋根を使って施工説明と施工実技も行なった。

一通りの講習を時間割りに合わせて進め、午後4時30分閉講となった。尚交通方法については、名鉄バスセンタ

ーよりの直行バスがJRにて約1時間30分位で到着する。

ナショナル瓦・外装材施工スクールは、フルベストを生産している松下電工・伊賀上野工場内にある「外装建材テクニカルプラザ」に併設されている。

「テクニカルプラザ」は、外観重視時代の仕事づくりに必要な情報をトータルで提案するをキャッチフレーズにした、新しい住い方の提案コーナー、屋根・外装トータルコーディネートコーナー、施工例コーナー、コンピュータ積算システムコーナー等、12のコーナーが設置されている。

中でも現物材による、屋根材・外装材の色合せ、朝昼夕の日照による色あいの変化など、コンピュータ処理で即座に見られるよう設計されており、楽しみながら情報が得られるユニークで大変参考になる素晴らしい展示室である。

機会があったら是非ご覧になって頂きたい。

◎総務委員会

尚 かり際に青木君と立ち寄った、上野城の桜がすごくきれいであった。

総務委員会（山本清委員長）は4月16日、委員6名、長副理事長の出席を得て委員会を開催した。

愛知県板保証代会、25周年式典も間近である事から、これらを重点に協議をした。

▼審議内容

① 25周年式典で表彰される、組合功労者・永年勤続従業員のうちで、未決定の部分を再度協議選考し、決定した。

表彰者には個々に通知を発送する。

平成元年度

豊田支部総会開催

3月29日午後6時から、豊田市のほぼ中央にある豊田産業文化センターにおいて、平成元年度の豊田板金組合の総会を、県板の平野理事長をお招きして、開催しました。

組合員59名中、出席者33名、委任状10名の状況の中で、会計の今井氏の開会のことばに続いて、甲部組合長の挨拶で始まりました。

② 総代会・記念式典と続く式次第の確認と時間割りと役割り担当者を決める。

③ 従業員表彰者の記念品費用と祝賀会参加費の一部負担を、事業主をお願いする。

④ 5月16日に新潟県で開かれる全板大会参加者が、定員満杯になった事が早川専務より報告された。

⑤ その他。

午後5時散会

平野理事長の祝辞を頂いたあと、議長に選出された前組合長の樹神氏の進行により、議事に進んでいきました。

今年は役員改選の時期に当たり、現組合長が既に二期目である事から、成行が目まわっていましたが、出席者の推挙により、再度、甲部氏の組合長留任が決まりました。

新組合長は、挨拶の

名古屋台会

ゴルフコンペ開催

4月5日、品野台カントリークラブに於てゴルフコンペが行われた。

間屋会より日販商事の小島氏・神谷商店の神谷氏が参加された。

村上連合会長の挨拶があり、続いて大脇氏の

中で、今後の組合運営の上で、組合員のさらなる協力と参画が是非とも必要であると、強調されました。

実質的に減少していく組合の予算面、及び訓練校に関わる事など途中重苦しい雰囲気もややあったが、まずは予定通り午後9時近くに、無事閉会となりました。

後日、4月14日、料亭「ちから」において新役員・班長の顔合せ会が行なわれました。

和やかな席のためか、あちこちで意見の交換が行なわれ、先の総会では出なかった提案・意見等がうかがえました。

話もはずみ、予定時間も大幅に過ぎ、午後10時ごろ散会となりました。

藤井

ルール説明があり、いよいよスタート。

前回優勝者の日販商事小島氏の始球式により総勢24名のコンペスタート。

風が強かったものの、天候に恵まれ楽しい一日を過した。

プレー終了後、小島氏の連続優勝のコメントがあり、熱弁と同時に三連覇をめざす勢いを感じた。

次回も、多数の参加をお待ちしています。



国際交流

愛知県板金工業組合

では、中国に引続きオーストラリアの業界視察を実施した。このことは愛板でも報告済みであるが、人材交流についてはまだ行われていない。これは非常に難しいからではないかと思われる。しかしながら経済成長の続く日本では慢性的な労働力不足である。まして3Kといわれ危険・きつい・汚いが付きまとう我々の業界では、労働力の確保はむずかしいのではないかと思う。最近の新聞やラジオの報を見ていると、外国人労働者が不法入国して、この3Kと言われる業界で多くの入達が休みもなしで働いていると報道されている。中でも東南アジアを始め、最近ではブラジルの2世や3世の人も日本に来ていたという。その人達は日本語がわからず、とても苦勞をされていると言う。私も以前オーストラリアの学生をホームステイで招いた事があるが、言葉の障害にはイライラする。単語を並べて、手まね物まねで

なんとか通じはするが。私は今年の10月に名古屋丸の内にオープンする、サンシャイン日本語学校へ入学する中国人学生への身元保証人になり先日礼状が届いた。書いてあるには、大学を卒業して貿易会社に入社してあるとのことである。しかしOA機器などを輸入するには良い日本語の基礎が必要で、上海の貿易会社の地位や、高い給料を放棄して留学して来るとのことである。このように、知識のある人は正規に入国して来るのだが、単に賃金だけが良いためと、不法に入国して来る人達が危険な現場の労働者となって働いている。ベトナム難民に混じって中国人も多く難民船で日本に入ってきたが中国人は不法入国で本国へ送り返されている。学生が留学で日本に滞在しても、働くことはできないが、アルバイトは週20時間働くことが許されている。ほとんどの留学生はアルバイトを希望しているので、団体でバイト学生を希望することが出来るから、組合を通して登録しておくとい

板金業者の中にも、不法入国労働者を雇用している事業所もあるようだ。だが、事故などが起きた場合を考えると好ましくない。 驚見

広報委員会

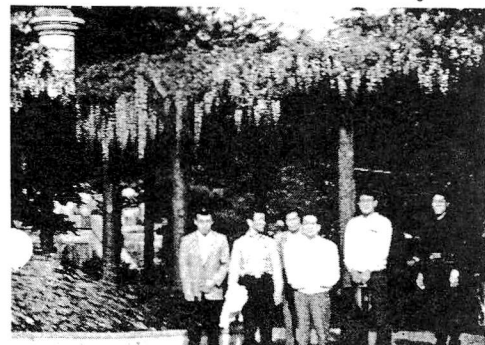
藤棚の下で

4月27日金に広報委員会を、前号で記載した藤まつりが開催されている江南市前飛保町の曼陀羅寺公園で行いました。

その日は朝から夏日の様な暑さで、汗ばむほどの中、午後2時江南駅へ集合、古知野町の町並みを抜け一路曼陀羅寺へ。近付くにつれ道路は渋滞し、平日でありながら行楽客でこった返していた。園内のフジは、早咲きのカピタンフジに代って遅咲きのノダフジが今丁度見ごろ。編集をフジ棚の下で行う事になっていて、生憎の人々で無理と思いきや変更して、江南支部の前広報委員の石井板金さんがこの曼陀羅寺公園のすぐ前で営業してみえ、仕事中でありましたが挨拶がてら訪問し、石井板金さんのご配慮により当家の応接室をお借りして委員会を始めた。(その節は真にありがとうございます。)

今回も記事が少なく、紙面を埋めるのに四苦八苦でしたが、斉藤広報委員長始め皆和やかな人ばかりで、雑談も交え「現場での箱折り加工の新型ロール曲折機」「銅板とカラーベットの昔の関係」等が話題になったが、まだ研究中であり後期で掲載を期待し、この今回の「フジの下で広報委員会」と、あと二・三の記事で一面を埋める事で、午後4時半に編集を終えた。

その後石井板金さんの案内で、寺域のお寺を一軒見学した。この曼陀羅寺(九寺)の大半の修復工事を石井板金さんが施工され、新築工事も、石田板金(江南支部長)様、副支部長(同副支部長)様が銅板工事等を行います。



一般住宅と違い大変な技術を要するもので、その場で立ち止まるほどでした。フジ棚では、伸びたツルに咲くフジの花が風に揺れ、甘酢っぱいにおいを漂わせている。私達は、フジ棚を散策したり園中心部にある放生池のコイを見て楽しみ、フジ棚の下で全員カメラに納まった後昔から言う様に「花より だんご」という訳で早速、出店で懇親会に移り気合々の中、午後6時に委員会を終了しました。

江南 菱川

編集後記

「若林理事長、4月22日逝去されました」FAXで送られて来た突然の訃報にはおどろいた。訃報は何時も突然やって来るものなのだが、それにしてもびっくりした。かねがね病気の状態が思わしくないと聞いていたのだが、悲しい事である。若林理事長には、機会あるごとによくお話をさせて頂いた。快活で気さくな対応が思い出される。数年前、第一回一級技能士全国競技大会で、知多支部の竹内君が全国優勝した時、表彰式の席で介添役の私に、陰の役割を大変評価して頂いた。愛知と三重の隣県のよしみもさることながら理事長の地元中部ブロックに大臣賞が持帰れた事を、とても喜ばれていた。あの時の、本当に嬉しそうな笑顔を今も忘れる事は出来ない。その後、全板連が企画したヨーロッパツアーにも同行された。西ドイツのハンブルグで開かれていた外装建

材展示会では、通訳を中心に、熱心に質問されていた。又食事の度に、アルコールのあまりに強い氏はミネラルウォーターばかり飲んでおられたのも、ほほえましくなつかしい思い出となった。此の時同行した人で、三重県板金の副理事長だった小林さんも、大変よくして頂いた一人である。公私共に教えられる事が多かったが、残念にも一昨年急逝されてしまった。相次いで、よき師、よき先輩の訃報は、淋しく、辛い出来事である。

◆ ◆ ◆

今年度から編集会議を機会をみて県下各地で開きたいと思う。愛知県下各地それぞれの風習・言葉・地域性など委員が体で体験するのが目的である。そして、それらをふまえた、好感を持たれるいい記事が愛板紙面に表れる事を期待している。又組合員各位からの情報、場所の提供をお願いしたい。

四月二十七日(金) 晴
二三九号 編集会議
委員 八名 出席
午後五時三十分終了 (S)